



2021年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2021年2月10日

上場会社名 株式会社サクラ

上場取引所 東

コード番号 6303 URL <http://www.sasakura.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 笹倉 敏彦

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 総務部長 (氏名) 中野 朋宏

TEL 06-6473-2131

四半期報告書提出予定日 2021年2月12日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第3四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	7,770	7.6	59	89.8	204		270	
2020年3月期第3四半期	8,412	18.9	582	2.7	390	31.1	139	87.7

(注) 包括利益 2021年3月期第3四半期 107百万円 (%) 2020年3月期第3四半期 251百万円 (328.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	88.29	
2020年3月期第3四半期	45.39	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第3四半期	28,633	20,614	71.9
2020年3月期	29,635	20,864	70.3

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 20,578百万円 2020年3月期 20,833百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期		0.00		40.00	40.00
2021年3月期		0.00			
2021年3月期(予想)				35.00	35.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	12,000	1.7	300	58.3	200		250		81.53

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期3Q	3,113,800 株	2020年3月期	3,113,800 株
期末自己株式数	2021年3月期3Q	45,577 株	2020年3月期	47,269 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期3Q	3,067,533 株	2020年3月期3Q	3,065,881 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想につきましては、現時点において合理的と判断するデータに基づいて作成しており、様々な不確定要素が内在しているため、実際の業績は予想数値と異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、【添付資料】P.2「1. 当四半期決算に関する定性的情報の(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7
(重要な後発事象)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間（以下、当第3四半期という）におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の拡大により、一部の業界や企業を除いて、企業活動の停滞や個人消費の低迷が続く、極めて厳しい状況で推移しました。その影響から企業の設備投資は改善の動きが鈍化傾向にあり、引き続き先行き不透明な状況となっております。

このような状況の中、当社グループは、2019年度を初年度とする3カ年中期経営計画に基づき、業務の改革と生産性向上を通じて、お客様の期待に応える企業を目指しておりますが、当第3四半期は新型コロナウイルス感染症拡大の影響から、国内外の営業展開への制約や受注決定の遅れなど、厳しい状況が続きました。特に都市封鎖や移動制限があったサウジアラビアやインドネシアでの事業は回復の兆しが見えない厳しい経営を強いられております。そのような中、台湾IT関連市場向け無排水化プラントの受注があったことから、受注高は81億74百万円（前年同期比3.1%増）となり、売上高は77億70百万円（同7.6%減）、受注残高は104億6百万円（同4.2%増）となりました。

損益面につきましては、固定費の削減に努力したものの、過年度に納入したプラントの手直し工事費用を計上したことにより営業利益は59百万円（同89.8%減）と減少しました。経常利益は為替変動の影響を受け、為替差損を2億68百万円計上したことから2億4百万円の損失（前年同期は3億90百万円の利益）となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は2億70百万円の損失（前年同期は1億39百万円の利益）となりました。

セグメントごとの経営成績は次のとおりであります。

① 船舶用機器事業

世界の新造船受注量は回復の兆しがなく、各造船所の手持ち工事量も減少が続く、受注高は15億28百万円（前年同期比4.1%減）と減少し、厳しい状況で推移しております。売上高は15億99百万円（同8.8%減）となりましたが、固定費の削減効果により営業利益は2億18百万円（同20.4%増）、受注残高は9億53百万円（同8.5%減）となりました。

② 陸上用機器事業

海外メーカーとの競争激化や受注決定の遅延により都市ごみ焼却プラント向け空冷式熱交換器の受注が減少したことに加え、インドネシアでの事業活動が停滞したため受注高は12億29百万円（同38.6%減）となりました。売上高は前期までに受注した案件の売上計上があったことから25億8百万円（同23.2%増）となり、営業利益は1億76百万円（同7.2%増）、受注残高は36億87百万円（同19.2%減）となりました。

③ 水処理装置事業

台湾IT関連市場が好転し、同市場向け無排水化プラントの受注があったことから、受注高は35億98百万円（同65.5%増）となったものの、前期の受注減が影響し、売上高は19億3百万円（同15.8%減）となりました。営業損益は過年度に納入したサウジアラビア向け海水淡水化プラントの手直し工事費用を計上したことから4億43百万円の損失（前年同期は69百万円の損失）、受注残高は42億98百万円（前年同期比42.8%増）となりました。

④ 消音冷熱装置事業

データセンターなど首都圏向け騒音防止装置の受注が前期と比べ減少し、受注高は18億4百万円（同15.7%減）となったため、売上高は17億48百万円（同25.6%減）と減少し、営業利益は1億円（同66.3%減）、受注残高は14億63百万円（同7.1%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は286億33百万円となり、前期末と比べて10億2百万円減少しました。その主な内訳は現金及び預金が3億59百万円、製品が3億49百万円、建設仮勘定が2億39百万円それぞれ増加したものの、受取手形及び売掛金が20億76百万円減少したことによるものです。

負債合計は80億18百万円となり、前期末と比べて7億53百万円減少しました。その主な内訳は長期借入金7億15百万円減少したことによるものです。

純資産合計は206億14百万円となり、前期末と比べて2億49百万円減少しました。その主な内訳はその他有価証券評価差額金が1億45百万円増加したものの、利益剰余金が3億93百万円減少したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の連結業績予想につきましては、2020年8月6日に公表いたしました予想値から変更しておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,057	5,416
受取手形及び売掛金	16,237	14,160
有価証券	-	100
製品	450	799
仕掛品	1,920	1,799
原材料及び貯蔵品	498	527
前渡金	182	224
前払費用	83	82
その他	96	144
貸倒引当金	△8	△10
流動資産合計	24,518	23,243
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	5,611	5,646
減価償却累計額	△4,426	△4,469
建物及び構築物 (純額)	1,185	1,177
機械装置及び運搬具	2,849	2,839
減価償却累計額	△2,539	△2,541
機械装置及び運搬具 (純額)	309	297
工具、器具及び備品	884	829
減価償却累計額	△857	△808
工具、器具及び備品 (純額)	27	20
土地	1,712	1,724
リース資産	123	129
減価償却累計額	△46	△62
リース資産 (純額)	77	67
建設仮勘定	22	262
有形固定資産合計	3,334	3,549
無形固定資産		
リース資産	56	48
その他	6	7
無形固定資産合計	63	55
投資その他の資産		
投資有価証券	1,530	1,625
長期前払費用	0	0
繰延税金資産	125	103
その他	92	83
貸倒引当金	△29	△28
投資その他の資産合計	1,719	1,784
固定資産合計	5,117	5,389
資産合計	29,635	28,633

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,088	1,922
1年内返済予定の長期借入金	799	807
リース債務	30	28
未払費用	200	182
未払法人税等	111	26
前受金	494	907
賞与引当金	277	162
役員賞与引当金	2	1
工事補償等引当金	252	264
受注損失引当金	25	2
その他	718	618
流動負債合計	5,001	4,925
固定負債		
長期借入金	2,258	1,542
リース債務	103	78
繰延税金負債	-	35
退職給付に係る負債	1,283	1,307
役員退職慰労引当金	17	21
長期末払金	107	107
固定負債合計	3,769	3,093
負債合計	8,771	8,018
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,220	2,220
資本剰余金	1,454	1,410
利益剰余金	17,052	16,658
自己株式	△148	△143
株主資本合計	20,577	20,146
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	284	429
繰延ヘッジ損益	△1	2
為替換算調整勘定	△27	0
退職給付に係る調整累計額	△0	△0
その他の包括利益累計額合計	255	432
非支配株主持分	31	36
純資産合計	20,864	20,614
負債純資産合計	29,635	28,633

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
売上高	8,412	7,770
売上原価	6,005	5,883
売上総利益	2,407	1,886
販売費及び一般管理費		
運賃	149	165
販売手数料	61	54
広告宣伝費	15	3
貸倒引当金繰入額	7	1
役員報酬	95	118
従業員給料及び手当	595	686
賞与引当金繰入額	113	75
役員賞与引当金繰入額	1	1
福利厚生費	149	151
退職給付費用	87	46
役員退職慰労引当金繰入額	4	4
株式報酬費用	3	3
旅費及び交通費	67	31
賃借料	69	69
工事補償等引当金繰入額	27	21
研究開発費	56	104
減価償却費	31	31
のれん償却額	10	-
その他	276	254
販売費及び一般管理費合計	1,824	1,826
営業利益	582	59
営業外収益		
受取利息	15	7
受取配当金	36	30
その他	13	11
営業外収益合計	65	49
営業外費用		
支払利息	70	42
為替差損	171	268
その他	15	2
営業外費用合計	256	313
経常利益又は経常損失(△)	390	△204
特別損失		
固定資産売却損	-	4
固定資産除却損	-	3
特別損失合計	-	7
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	390	△212
法人税、住民税及び事業税	146	63
法人税等調整額	122	12
法人税等合計	269	76
四半期純利益又は四半期純損失(△)	121	△288
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△17	△17
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	139	△270

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	121	△288
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	184	145
繰延ヘッジ損益	△0	3
為替換算調整勘定	△46	31
退職給付に係る調整額	△7	0
その他の包括利益合計	130	180
四半期包括利益	251	△107
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	271	△93
非支配株主に係る四半期包括利益	△20	△13

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計 (注) 2
	船舶用 機器事業	陸上用 機器事業	水処理 装置事業	消音冷熱 装置事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	1,753	2,036	2,260	2,350	8,402	10	8,412
セグメント間の内部 売上高又は振替高	-	-	-	-	-	-	-
計	1,753	2,036	2,260	2,350	8,402	10	8,412
セグメント利益 又は損失 (△)	181	164	△69	298	575	6	582

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、賃貸事業等を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失 (△) の合計は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計 (注) 2
	船舶用 機器事業	陸上用 機器事業	水処理 装置事業	消音冷熱 装置事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	1,599	2,508	1,903	1,748	7,759	10	7,770
セグメント間の内部 売上高又は振替高	-	-	-	-	-	-	-
計	1,599	2,508	1,903	1,748	7,759	10	7,770
セグメント利益 又は損失 (△)	218	176	△443	100	52	6	59

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、賃貸事業等を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失 (△) の合計は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。